

# 多文化ソーシャルワークの基礎知識



**講師：木村 有孝 氏**

多民族国家マレーシア・シンガポールの帰国子女

高齢障害福祉分野等約25年の実績

神奈川県社会福祉士会多文化ソーシャルワーク委員会副委員長

**日時：2021年10月10日（土）13：30～15：30（受付）13：15～**

**開催方法：ZOOMを活用したオンライン研修**

**対象：どなたでも参加できます**

**定員：200人**

**参加費：無料**

申し込み方法：10月7日（木）までに神奈川県社会福祉士会のホームページでお願いします  
右下のQRコードを読み取ると、申し込みフォームになります。

## 開催趣旨

神奈川県においては、2020年、22万6千人以上の外国人が生活しており、人口の2.5%を占めます。その多くが中国、韓国、ベトナム、フィリピン、ブラジル出身者です。

学校、医療、介護現場等において、社会福祉士が相談に対応する機会も増えてきました。また高齢者施設においては、外国にルーツを持つ地元の方々に加え、EPA（経済連携協定）、技能実習、特定技能、留学生も多く勤務しており、一緒に働く機会も増えてきました。

本研修は、社会福祉士や介護福祉士等に必要な「多文化理解」と「グローバル定義に基づいたソーシャルワークの実践」について学ぶ場を設けました。

是非、多くの方々に学んで頂きたいと思います。

お問合せ先

公益社団法人神奈川県社会福祉士会 事務局

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2

神奈川県社会福祉センター 4 階

TEL 045-317-2045 FAX 045-317-2046 受付時間 平日月～金曜日9～17時

ホームページ <http://www.kacsw.or.jp/> E-mail [info@kacsw.or.jp](mailto:info@kacsw.or.jp)



タイトル	多文化ソーシャルワークの基礎知識
内容（概要）	<p>神奈川県においては、2020年、22万6千人以上の外国人が生活しており、人口の2.5％を占めます。その多くが中国、韓国、ベトナム、フィリピン、ブラジル出身者です。</p> <p>学校、医療、介護現場等において、社会福祉士が相談に対応する機会も増えてきました。また高齢者施設においては、外国にルーツを持つ地元の方々に加え、EPA（経済連携協定）、技能実習、特定技能、留学生も多く勤務しており、一緒に働く機会も増えてきました。</p> <p>本研修は、社会福祉士や介護福祉士等に必要な「多文化理解」と「グローバル定義に基づいたソーシャルワークの実践」について学ぶ場を設けました。</p> <p>★多文化ソーシャルワーク委員会のPR動画（2分間）  <a href="https://www.youtube.com/watch?v=DDbAwt34Odc">https://www.youtube.com/watch?v=DDbAwt34Odc</a></p>
開催日時	2021年10月10日(土) 13：30～15：30（受付13：15～）
開催方法	Zoomミーティング 申込み頂いた方に随時ZOOMアドレスをご案内します。
対象者	どなたでも参加できます
参加費	無料
必要な機器	インターネットに接続できるカメラ・マイク付のパソコン・タブレットをご用意の上、参加してください。
申込方法	申込みフォームからお申し込みください。
締切日	2021年10月7日（木）
注意事項	<p>感染症拡大によるスタッフ等の外出制限や配信場所が確保できない場合、台風・降雪・地震等自然災害発生により研修等の開催に変更が生じる場合は、前日の夕方5時までに神奈川県社会福祉士会の留守電話番号（045-317-2045）及びホームページ（<a href="http://www.kacsw.or.jp/">http://www.kacsw.or.jp/</a>）でご案内いたしますので各自確認ください。</p>